

第11回日本栄養改善学会

関東・甲信越支部会学術総会



日立駅から太平洋を望む

テーマ

「地域共生社会の実現に向けて
管理栄養士・栄養士はどう取り組むべきか」

会期

2025年2月8日(土)

会場

茨城キリスト教大学

会長

石川 祐一

プログラム

◆特別講演 10:40～11:40

「全世代・全対象型地域包括ケアの構築に向けた管理栄養士の役割」

演者：前茨城県医師会会長
医療法人博仁会志村大宮病院理事長・院長
鈴木 邦彦先生

◆一般演題発表（ポスター発表） 11:50～12:20

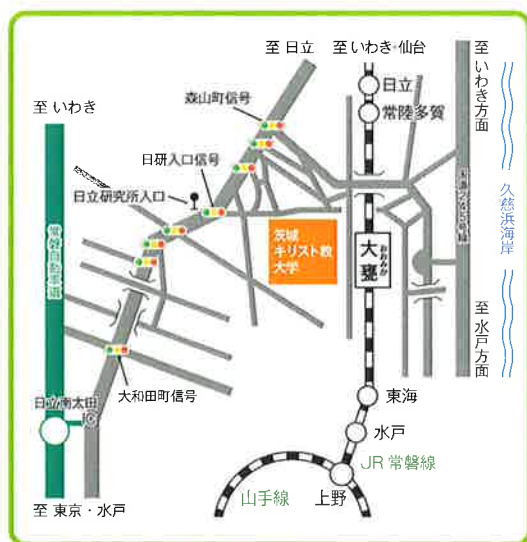
（昼食休憩）

◆シンポジウム 13:30～15:30

テーマ：管理栄養士・栄養士が地域連携推進のために今すべきこと

演者：茨城キリスト教大学生活科学部 石川 祐一
龍ヶ崎済生会病院 栄養科 福澤 純子
認定栄養ケアステーション ふらっと 峯山 涼子
社会福祉法人櫛会石岡市特別養護老人ホームのぞみ 足立深紗子

閉会挨拶 15:30～



〒319-1295 茨城県日立市大みか町 6-11-1
電話 0294-52-3215(代表)

【アクセス】

- ▶常磐自動車道日立南太田 I.C より 6 分
- ▶JR常磐線大壘（おおみか）駅西口（学園口）を出て正面すぐ

共催：(公社)茨城県栄養士会
後援：茨城キリスト教大学・常磐大学・つくば国際大学・晃陽看護栄養専門学校
鯉洲学園農業栄養専門学校・つくば栄養医療調理製菓専門学校・宇都宮短期大学
佐野日本大学短期大学



↑詳しくは
こちらから(学会 HP)



↑申し込みは
こちらから

第11回日本栄養改善学会関東・甲信越支部会学術総会開催案内

支部会学術総会 会長 石川 祐一(茨城キリスト教大学)

第11回日本栄養改善学会関東・甲信越支部会学術総会は、茨城県栄養士会との共催企画として、茨城キリスト教大学にて開催いたします。テーマを「地域共生社会の実現に向けて管理栄養士・栄養士はどう取り組むべきか」とし、特別講演と他職域の管理栄養士によるシンポジウムを企画いたしました。詳細は関東・甲信越支部会ホームページをご覧ください。所属支部会に関わらず栄養士会会員・多くの学会員の皆様にご参加いただきたくご案内いたします。

1.開催日:2025年2月8日(土)

会場:茨城キリスト教大学8号館

〒319-1295

茨城県日立市大みか町6-11-1

(JR常磐線 大甕駅徒歩1分)

2.メインテーマ

「地域共生社会の実現に向けて管理栄養士・栄養士はどう取り組むべきか」

3.プログラム

・10:40~11:40 特別講演

「全世代・全対象型地域包括ケアの構築に向けた管理栄養士の役割」

演者:前茨城県医師会会長

医療法人博仁会志村大宮病院理事長・

院長 鈴木 邦彦先生

・11:50~12:20 一般演題発表

(ポスター発表)

会員セッション、学生セッション

(昼食休憩)

・13:30~15:30 シンポジウム

「管理栄養士・栄養士が地域連携推進のために今すべきこと」

茨城キリスト教大学 石川 祐一先生

龍ヶ崎済生会病院栄養科

福澤 純子先生

認定栄養ケア・ステーション ふらっと

峯山 涼子先生

社会福祉法人樺会石岡市特別養護老人

ホームのぞみ 足立深紗子先生

・15:30 閉会挨拶

4.学術総会参加申し込み

支部会ホームページ、茨城県栄養士会ホームページからお申込みください。

5.一般演題募集要項

すべてポスター発表とします。詳細は支部会ホームページをご覧ください。

1)申し込み資格

発表者(ファーストオーサー)または発表責任者は日本栄養改善学会会員・日本栄養士会会員であること。

2)申込期間:2024年12月2日~2025年1月6日(月)まで。

3)抄録提出要項:支部会ホームページに掲載の抄録様式を参考に700字程度で作成し事務局宛メールにて送付してください。

4)ポスター作成要項

支部会ホームページを参照ください。

6.参加費

日本栄養改善学会正会員 2,000円

日本栄養士会会員 2,000円

非会員 5,000円

学生無料(学生証の提示要)

参加費は当日受付にて徴収します。

7.学術総会の問い合わせ先

第11回関東・甲信越支部会学術総会実行委員会

E-mail アドレス

ei yokanto11@icc.ac.jp

関東・甲信越支部会ホームページ

<http://jsndkk.sun.bindcloud.jp/>